

# 令和 4年度予算見積調書

課室名：国際課

担当名：多文化共生・NGO担当

内線：2717

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B27	外国人総合相談センター設置事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	外国人地域生活支援事業費		
事業期間	平成29年度～ 令和 8年度	根拠法令	なし				針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 10	
							分野施策	0801 多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット 10-2, 10-7	
1 事業の概要 外国人を対象とした多言語による総合的な相談・情報提供窓口を整備し、県内の外国人相談体制の充実・強化を図る。 (1) 外国人総合相談センター運営事業 22,404千円 ア 外国人総合相談センター埼玉 イ 外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 外国人総合相談センター運営事業（（公財）埼玉県国際交流協会委託事業） 22,404千円 （ア）外国人総合相談センター埼玉 ・電話相談 11言語（英語、スペイン語、中国語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、やさしい日本語 各言語週5日）対応（生活全般相談） ・専門的対面相談（出入国管理、雇用・労働、法律相談） （イ）外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン（新型コロナウイルス感染症の相談に特化した専用窓口） ・電話相談 20言語（英語、スペイン語、中国語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、マレー語、ミャンマー語、クメール語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、モンゴル語、シンハラ語、やさしい日本語）対応 ・24時間（土日祝含）対応 (2) 事業計画 ア 外国人総合相談センター運営事業（（公財）埼玉県国際交流協会委託事業） 日本語能力が十分でない外国人を対象として、多言語による総合的な相談・情報窓口を整備する。出入国管理の専門相談員、社会保険労務士、弁護士、社会福祉士による専門的な相談も実施する。 (3) 事業効果 外国人が地域で生活する上で必要な情報を得ることができる。また、県内における窓口を充実することでより身近な相談窓口が整備され、安心して生活していく上での利便性が高まる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 外国人相談員として、外国語のできる日本人だけでなく外国出身の住民もボランティアとして相談業務に携わっている。これにより、外国人住民にも、ともによりよい地域づくりに貢献してもらえる。						
2 事業主体及び負担区分 1 (1)のうち ア (国1/2・県1/2) イ (国10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	22,404	国庫支出金	13,706	諸収入	68				8,630	1,478
前年額	20,926		9,552		68				11,306	